

## ボランティア養成学科のカリキュラム概要

ボランティア養成学科においては、地域の奉仕活動等に自信を持って積極的に貢献できる人材を養成するため、カリキュラムの全体は「まちを知る」「専門知識を学ぶ」「体験する」の3つに分けて構成した。具体的には以下に示した内容でカリキュラムが策定されている。

### ●専門知識の学習

ボランティア論～まちと関わるボランティア活動、人と関わるボランティア活動  
コミュニケーションスキル、プレゼンテーションスキル、場づくりの手法、他

### ●まちを知る

船橋の歴史～船橋の昔～、船橋のこれから、フィールドワーク、

### ●体験する

各種ワークショップ

（活動方針作成ワークショップ、自己理解ワークショップ）、プレゼンテーション他

※これらのそれぞれの学びの中で船橋地域の特性を絡めながら、動的な学びを展開する。

## スポーツコミュニケーション学科のカリキュラム概要

各家庭や地域や施設で、青少年から高齢者に渡る生涯スポーツへの関心を高めて、各種スポーツやパラスポーツ及び自然体験活動等を企画し、人的交流を促して運営し、さらなる普及の為に尽力できる人材が求められる。こうした人材育成の目的に沿ってスポーツコミュニケーション学科においては、船橋市の環境(地域特性・風土・地形地理・自然環境・交通事情・住環境・スポーツ文化教育施設状況等々)に対応した生涯スポーツとパラスポーツと自然体験活動の普及推進に寄与できる人材を育成する。

この学科においては「生涯スポーツ」「パラスポーツ」「自然体験活動」の普及推進リーダー養成を3本柱とし、以下の内容でカリキュラムが構成されている。

### ●各種専門的な知識

### ●安全管理の基礎と実践体験

### ●各種目ごとの実践体験

### ●企画運営の基礎と実践

### ●対象者理解の基本と実践

### ●コミュニケーションスキルの基礎と実践

※以上の各分野で船橋地域の特性を絡めながら、動的な学びが展開される。

## 生涯学習コーディネーター養成学科のカリキュラム概要

生涯学習コーディネーター学科においては、地域の「人」「組織」「施設」などの学びを通じたつながりを作る「要」となる人材を養成する。

カリキュラムの全体は「専門知識」「コーディネーターの基礎技法」「実習」の3つに分けて構成されているが、具体的には以下に示した能力を養成する方針でカリキュラムが策定されている。

### ●生涯学習の基礎力

知識、スキル、地域環境の理解

### ●コーディネーターとしての基礎力

他者理解力、コミュニケーション力、学習支援の技術力実践力

●生涯学習の具体的な学習と課題

課題発見力、企画力、実践力

※これらのそれぞれの学びの中で船橋地域の特性を絡めながら、動的な学びを展開する。

### ふなばしマイスター学科のカリキュラム概要

ふなばしの歴史・文化・産業などの学習や研究をとおして“ふなばしの魅力”を再発見し、その魅力を紹介（案内）できる人材を育成する。カリキュラムは、講義・現地学習をとおして”ふなばし”についての知識を深め、案内のコースづくり・案内の仕方などの学習をし地域研究を行い報告書を作成するという内容で構成されている。

● 船橋の知識

船橋の美術活動・民間信仰・自然・地名・遺跡・石造文化財・農業と水産・商工業・産品ブランド他

● 魅力を伝える方法

プレゼンテーションスキル、資料の探し方、他

● 地域案内体験実習

※これらのそれぞれの学びの中で地域環境の特性を絡めながら、グループワークなどの動的な学びを展開する。